

神様の主権とサタン (ヨブ1:6-12)

アブラハムの同時代の人物であるヨブは、神様の恵みによって正しい道を歩み (ヨブ1:1)、経済・健康・子供の祝福を受けていた(ヨブ1:2-3)。神様は、すべての人々がヨブのように、悪ではなく正しい道を歩み、経済・健康・子供が祝福されることを願っておられる。一方、サタンは、人間が罪を犯して滅びることを願っている。私たちは、ヨブ記を通して、サタンの存在と神様の主権、サタンの攻撃を許される神様の目的を知る必要がある。

1. サタン	2. 神様の主権	3. 神様の目的	結論
<p>ヨブ記1-2章では「サタン」という言葉が14回も登場する。サタンについて知らない、サタンに騙され利用されてしまう。私たちは、いつも神様のご計画を壊そうとするサタンについて、よく知らなければならない。</p> <p>(1) 神様がサタンを創造されたのではなく、元は天使だったが、神になるうとして墮落した者がサタンである(ユダ1:6)</p> <p>(2) サタンは、神様の最高傑作である人間にも、神になれると誘惑し、神のかたちを失わせた(創3:4-5)</p> <p>(3) 神様の子供に対しては、信仰生活を失敗し、正しい生活ができず、祝福を受けられないように妨げる(ヨブ2:4-5)</p> <p>(4) しかし、サタンの活動は無限ではなく、神様のお許しの範囲内に制限されている(ヨブ2:6)</p>	<p>ヨブ記を通して、神様の主権を知らなければならぬ。</p> <p>(1) 正しい所有観＝すべては神様がくださったもの(ヨブ1:21-22)</p> <p>(2) 神様の主権は計り知れない。三人の友人のように問題の理由を律法的に考えたり、ヨブのように自分は正しいと義を誇ったりすることは、傲慢である。</p> <p>① ヨブ38:4 ② ヨブ38:26-27 ③ ロマ11:34-35</p>	<p>では、サタンの攻撃も主権の中で許される神様の目的とは何か。</p> <p>(1) サタンへの敵意を持って霊的戦いをするため</p> <p>① 創3:15 ② ヤコ4:7</p> <p>(2) 試練の中で鍛えられて、純金のような信仰になるため(ヨブ23:10)</p> <p>(3) 神様の噂を耳で聞く信仰ではなく、実際に神様に会う信仰になるため(ヨブ42:5)</p> <p>(4) 旧約時代では試練を通してだが、イエス・キリストが私たちの代わりに苦しみを受けることで、神様と実際に会うことができる結合の祝福をくださった(ヨハ14:6,15:5)。</p> <p>① キリストと同じ身分</p> <p>i. 神様の子供(ロマ8:15) ii. 神の似姿になる(ロマ8:29)</p> <p>② キリストと同じ権威＝サタンを砕く王、人の罪を赦す祭司、福音を伝える預言者(ヨブ42:10、Iペテ2:9)</p>	<p>神様の目的は…</p> <p>1. キリストと一つになった身分と権威を御言葉と祈りで24時・25時・永遠に味わい、神の似姿になる純金のような信仰になること</p> <p>2. 現場と権力者を生かし、日本福音化と世界宣教まで成す伝道者になること</p> <p>そのとき、神様はすべてを回復される(マタ6:33)。</p>

区域地教会（2021年3月29日～2021年4月3日）

【賛美】 イエス、我が王よ

1. イエス、我が王を讃美で迎えん 栄光の主の御座をもうけたまえ、主よ
私は神のもの 故に神にささげん 御心のままに治めよ、主イエスよ
2. イエス、我が王よ ここに来られ われが主にささぐ賛美受けたまえわれ
は主のしもべ 主は我らの君 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを裁きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【メッセージ】 「神様の主権とサタン(ヨブ1:6-12)」

【賛美】 393 我らの戦い血によらず

【祈り】

1. 教会の祈りの課題
 - (1) 全聖徒が御座の祝福を味わう霊的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と237に働く暗闇と霊的戦いができますように。
 - (2) 全聖徒が霊的医者となり、霊的な病で死んでいく日本と237を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
 - (3) 全聖徒がキリストの霊的サミット大使となり、日本と237のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を宣べ伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
2. 現場地教会内の欠席者、問題や病がある方、新しい家族のために。
3. 現場地教会参加者の祈りの課題(封筒・付箋に記入)のために。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】 天にまします我らの父よ。願わくば御名をあがめさせたまえ。御国を来らせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯す者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄えとは、限りなく汝のものなればなり。アーメン。

福音宣教教会 祈りの課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 福音宣教教会（ロマ16:20,25-27） 2. 主任牧師（使6:4、アモ3:7、創18:17） 3. レムナント（イザ6:13） 4. 癒し（使19:8-20） 5. 日本神学校・東日本神学校（Ⅱ列王6:8-23） 6. 200都市（創41:36-38） 7. 1000大学（使19:9-10） 8. 日本総会教会（使6:4、コロ4:2-3） 9. 日本8000教会（使17:1-3） 10. 本部・柳牧師（138,14,24,25,00,237） 11. 日本をキリスト教国家に（使18:9-10） 12. 237宣教、太平洋・インド洋宣教（マタ24:14、使1:8）
契約の祈り (主日礼拝)	<ol style="list-style-type: none"> 1. サタンは、神の形である人間を墮落させ、祝福されないように妨げますが、サタンの頭はすでにキリストによって踏み砕かれ、すべては神様の主権の下にあることを感謝します。 2. サタンが与える試練は、すべては神様のものという正しい所有観を持ち、傲慢を下ろして謙遜になり、サタンへの敵意を燃やして、純金のような信仰になるためのご計画であることを信じます。 3. 敵であるサタンを認識し、キリストとの結合を味わうことで、神様を噂ではなくこの目で見える信仰になり、権力者を生かして世界宣教まで成す伝道者となりますように
お知らせ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主日15:30 大阪教会設立および移転感謝礼拝 2. 3/30(火)10:00-21:00 日本リーダー修練会 3. 3/31(水)13:00-4/1(木)17:00 日本レムナント大会 4. 4/3(土)10:30 サミットスクール入学礼拝 5. 4/4(主日) イースター礼拝・洗礼式

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5-23-8 Tel. 052-238-6003

主日1部礼拝 7:00 2部礼拝 10:00 3部礼拝12:00